

# デジタル時代の著作権協議会(CCD)権利問題研究会 平成21年度 第4回研究会

開催日時:平成22年1月22日(金)

午前10時～午後0時

開催場所:社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 会議室

## ・ 議事次第

- (1) 現在、対策を行っているインターネット上の事案について  
～写真データを複製・閲覧させるサービスについて～

〈発表者〉

一般社団法人日本写真著作権協会

理事 堀切 保郎氏

- (2) 「平成21年度ファイル共有ソフト利用実態調査」結果について

〈発表者〉

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

調査部 吉崎 友美

- (3) その他

以上

## ・ 議事概要

- (1) 議事1について

- ・ (一社) 日本写真著作権協会理事の堀切氏より、現在対策を行っているインターネット上のサービスに関して、報告を行った。
- ・ 同サービスは、一般のユーザーからの求めに応じて、写真データを複製・閲覧させており、そのサービスに対して実施している施策の報告を行った。

## (2) 議事 2 について

・(社)コンピュータソフトウェア著作権協会の吉崎より、同協会・日本レコード協会・日本国際映画著作権協会とで共同で実施した「平成 21 年度ファイル共有ソフト利用実態調査」の結果について、報告を行った。主な事項は、下記の通り。

- 同調査の結果、ファイル共有ソフトを現在利用している者は、9.1%となった。2008 年度は、10.3%であった。
- 主に利用しているファイル共有ソフトは、多い順に「Winny」・「Cabos」・「Limewire」となっていた。
- 「Winny」で流通しているコンテンツのうち、47.6%は著作物と推測され、そのうち 98.0%が権利があり許諾がないと推測されるものである。
- 「Share」で流通しているコンテンツのうち、52.6%は著作物と推測されるものであり、そのうち 98.2%が権利があり許諾がないと推測されるものである。

## (3) 議事 3 について

- ・久保田主査が委員として参加している「多元的権利処理システムに関する検討委員会（第 1 回）」に関する報告が行われた。
- ・次回研究会を、3 月 19 日（金）の 10 : 00 から、ACCS 会議室で開催することとなった。

以上